

酸化型生分解促進剤 北欧で公的認証取得

ピーライフ・ジャパン PCR141」を取得し

・インク(東京都世田谷区、富士績社長、03・3705・7284)は、

酸化型生分解促進剤「ピーライフ」はヤシの木から採れる油由来。同社「ピーライフ」について、スウェーデンの公的認証機

関であるSPスウェーデン国技術研究所から酸化型生分解の性能承認「S



PEなどを酸化分解や生分解の度合い、残留物が環境に与える影響などを測定。2年間の土中埋没試験で生分解促進剤の分解促進剤が90%以上だった点などを確認した。

販売国を現在の約30カ国から60カ国に増やす計画だ。また2010年12月期に1億5000万円の売り上げを、2年後には倍増したい考え。

添加することで、酸化型生分解が可能なSPによる認証試験ではピーライフを添加したPEフィルムの

代理店などを活用し、現在販売している中南米や東南アジアに加え、北米、欧州などの普及を目指す。今後3年間で

ピーライフ・ジャパン・インク 欧米展開に弾み

パウダータイプのピーライフの価格は1キログラムあたり3150円から3675円。新たな設備投資が必要なく、添加によって樹脂の物性が変化しない点などを訴求する。梱包資材やレジ袋、農業分野などへの導入で、環境負荷の低減を見込む。